

家庭教育支援チームの結成

(平成20年度)

文部科学省:「地域における家庭教育基盤形成事業」(国費100%)

「ヘスティア」・・・ギリシャ神話のかまどの女神
(Home Educasion Support Term)



橋本市家庭教育支援チーム「ヘスティア」組織図

家庭教育支援チーム

次のようなグループに分かれて活動しています。

親が集まる機会をとらえ、親学びワークショップを開催しています。

講座部

語り合い班

家庭読書班

アラカルト班

食育班

家庭教育に役立つ情報を掲載した情報誌を年4回発行しています。

広報部

本部

個別でかかわり、適切なアドバイスや助言を行っています。
支援を必要とする保護者に対して相談・情報提供等を行っています。

家庭訪問部

みんなで大きな輪になろう！

「皆さん、これから6年間、
どうぞよろしくお願いいたします！」



保護者みなんで子どもたちの成長を見守りましょう。

家庭教育情報誌

はしもとし

げんきっこ family

春の号

おちんこ作

コーナー 家庭で取り組む体験学習、イベント情報、
ふろし、お楽しみ会、お祝い、お祝い会など



高野地区の子どもでワークショップのみなさん
と保護者の笑顔 (高野地区)



高野地区の子どもでワークショップのみなさん
と保護者の笑顔 (高野地区)



高野地区の子どもでワークショップのみなさん
と保護者の笑顔 (高野地区)



高野地区の子どもでワークショップのみなさん
と保護者の笑顔 (高野地区)

高野地区の子どもでワークショップのみなさん
と保護者の笑顔 (高野地区)



広報部の取組

げんきっこfamilyの発行

発行回数

年4回

(春号・夏号・秋号・冬号)

発行部数

6,300部

配布先

市内保育園児・幼稚園児、
小学生のいる家庭、こども館、
公民館等の関係機関、
市内歯科医院、子育てサークル等

みんなで作った心構え 11か条

1 守 秘

2 目的・目標
の明確化

3 報・連・相

4 時間厳守

5 自他尊重

6 発言する
聴く

7 笑顔
あいさつ

8 謙 虚

9 チーム員の
交流・協力

10 自己啓発
を続ける

11 感謝
勇気づけ

訪問先または個別相談家庭

育児不安を持つ家庭

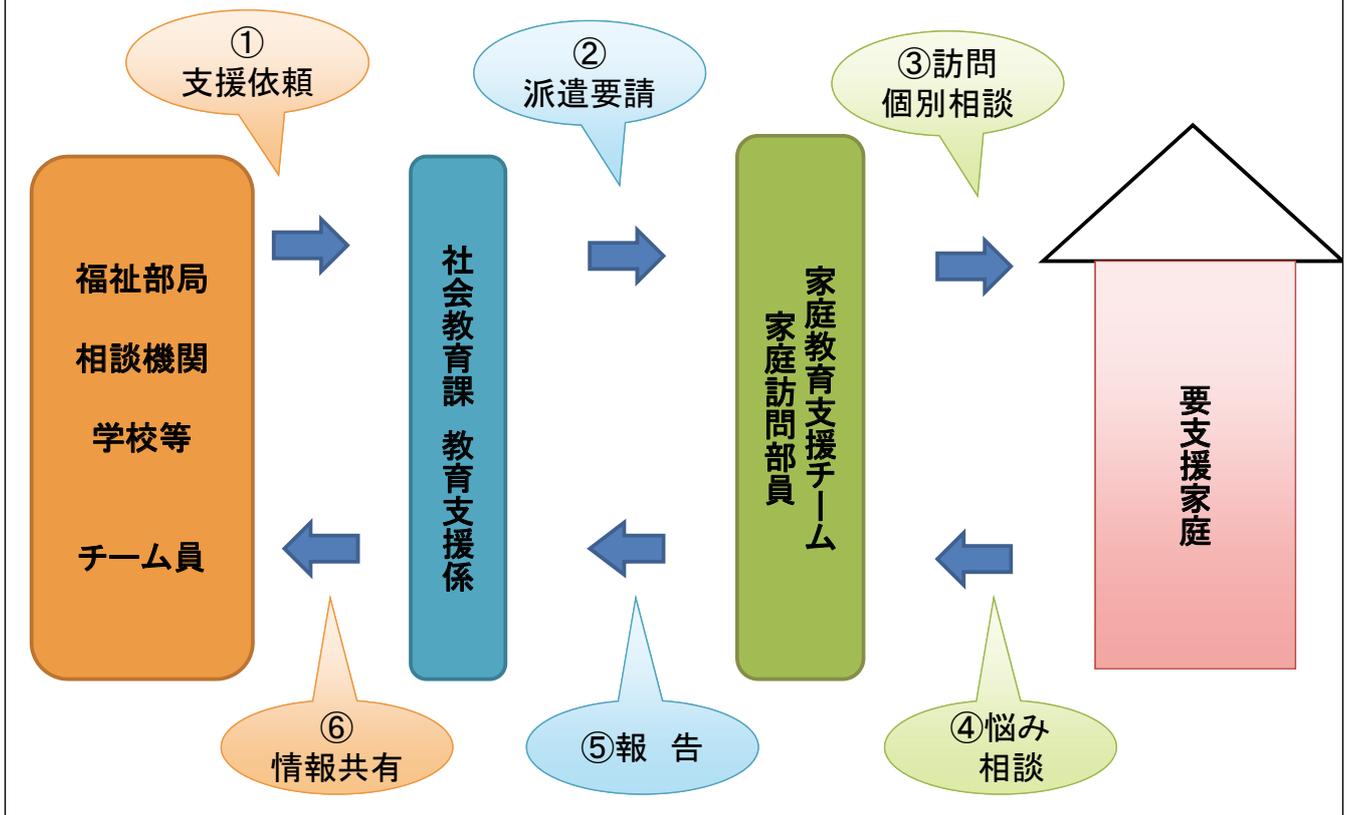
福祉的支援を要する家庭

不登校児童がいる家庭

就学時前の多胎児のいる家庭

など

家庭訪問の流れ



家庭訪問について

子どもも親も一人ひとりその人らしい個性があり、一人ひとりかけがえのないすばらしい存在です。

誰でも時には何かにつまづいて立ち止まってしまったり、不安や悩みを抱えることがあるでしょう。

そういう時は、私たちがあなたの話に耳を傾け、共に考えさせていただきます。一人で悩まず、どんなことでもご相談ください。

- ・原則2週間ごとにお家へ訪問させていただきます。
- ・1回あたりの訪問時間は、1時間以内です。
- ・訪問日時は、ご相談のうえ、設定します。
- ・訪問の終了は、適宜本人様の意向もお尋ねし、決定します。
- ・費用のご負担は、ありません。

家庭訪問における約束

○秘密を守ります

○時間を守ります

○あなたの気持ち、意見をしっかり聴きます

家庭訪問部の活動実績

年度	家庭訪問件数	のべ回数	依頼元			家庭の状況				
			健康福祉部	学校幼稚園保育園	その他	育児不安	福祉的支援有	不登校	多胎児	その他
20	9	54	7	2		2	2		5	
21	9	48	3	6		5	1	2	1	
22	7	134 (46)	3	4		4	2		1	
23	10	196 (95)	6	4		5	3		2	
24	7	76	4	2	1	3	2		2	
25 (半期)	4	41	2	2			1		2	1

支援チーム活動の強み

地域住民として日常生活の中で見守ることができる

「どうかしたん？困ったことある？」

「おはよう！みんな元気？」

「一緒におしゃべりせーへん？」

「また遊びにきてよ～」

地域に在住する

おじちゃん、おばちゃんだからこそできる！

かがやく笑顔をもとめて

